

▼ゼップバウンド皮下注アテオス [注]

- 【重要度】 【一般製剤名】チルゼパチド Tirzepatide 【分類】肥満症治療剤〔GIP/GLP-1 受容体作動薬〕
- 【単位】▼2.5mg・▼5mg・▼7.5mg・▼10mg・▼12.5mg・▼15mg/本
- 【常用量】2.5mg から開始，4 週間の間隔で2.5mg ずつ増量し，週 1 回 10mg 〔体重や忍容性により 5mg/週可〕
- 減量：5mg まで減量可
- 増量：4 週間以上の間隔で 2.5mg ずつ増量し，15mg まで可
- 【用法】週 1 回，同一曜日に皮下注〔腹部，大腿部，上腕部のいずれかで，同じ部位の場合も毎回注射場所を変更〕

忘れた場合は次回まで 72hr 以上空ける

※高血圧，脂質異常症又は 2 型糖尿病のいずれかを有し食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず，以下に該当する場合に適用可

- ・BMI 27kg/m^2 以上であり、2 つ以上の肥満に関連する健康障害を有する
- ・BMI 35kg/m^2 以上

3～4 か月間で効果判定

- 【透析患者への投与方法】
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】
- 【特徴】
- 【主な副作用・毒性】低血糖，急性膵炎，胆嚢炎，消化器症状，注射部位反応
- 【安全性に関する情報】下痢，嘔吐から脱水を続発し急性腎障害に至るおそれ (1)
- 【F】
- 【tmax】
- 【代謝】ペプチド分解される (1)
- 【排泄】尿中未変化体排泄率 0% (1)
- 【t1/2】5～7 日 (1)
- 【蛋白結合率】
- 【Vd】
- 【MW】
- 【透析性】
- 【O/W 係数】
- 【主な臨床報告】

セマグルチドより痩せやすい [非 DM] (Aronne LJ, et al: N Engl J Med 2025 PMID: 40353578)

【更新日】20250515

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。